新型コロナウイルス(COVID-19)パンデミックは急速に世界的脅威になっています。こどもは成人に比べて重症化しないと思われてきました。しかし免疫力が未熟である 5 歳以下のこどもは 6 歳以上のこどもと比べて重症化しやすいことがいくつかの報告により明らかにされてきています¹)。一方、免疫抑制状態のこどもはあらゆる感染症に対しても罹患率や致死率が高いことが知られています²)。小児がんに罹患した児が新型コロナウイルスに感染して急性呼吸不全になった際の病態や予後についてのデータは今のところほとんどありません。Liang³)らはがんに罹患した成人ではそのリスクが上がると報告しています。これまでの報告から得られる情報に限界はありますが、過去の新型インフルエンザのパンデミックの経験をもとに Wang⁴)らや Xia⁵)らが強調しているように、時間とともに免疫抑制状態の患者さんの新型コロナウイルス感染者数も増えていくことは明白であります。小児がんの多くは急激に進行し重篤な症状を示すことがあるため、長期の多剤併用化学療法を早期に行う必要があります。Liang らが述べているような大人でしばしば考慮される治療の遅延というものは、小児に同じように当てはめるには注意が必要です。

新型コロナウイルス感染防御のために全世界で加速度的に研究を進めています.しかし今のところ新型コロナウイルスに暴露されてしまうリスクをできるだけ最小限にすることのみが、感染リスクを減らすためにできる唯一の手段となっています。隔離することのみが拡散を防ぐ最善の手段であるとまで極論されています。隔離環境というのは化学療法や幹細胞移植を受けている入院中のこどもにとっては通常の状況でありますが、一方で多くの小児がん患者は外来診療を行っており、定期的通院治療は適切な治療のためには避けられません。

新型コロナウイルスに暴露されるリスクは病院内でも病院外の地域コミュニティにおいても小児がんのこどもやその家族を不安に陥らせます。国のあるいは地域の専門家によって小児がん患者の新型コロナウイルスが感染することのリスクを減らすことを目的にガイドライン作成を急いで行っています。これは地域の状況によっても変わりますが、小児がんにかかわる医療者や介護者にも適切な情報を与えます。ガイドラインには、衛生管理や感染リスク軽減の予防策について何が推奨されるのかということも含みます。

人と人との距離を確保することは感染のリスクを減らします。また病棟へのお見舞い制限や延期、また通院患者さんや治療後経過観察の外来患者さんに遠隔医療を推奨することは、通院が必要なこどもを感染から守るために実行する必要があります。

近いうちに医療資源の確保、治療薬の製造と供給、また低・中所得国の小児がんのこども へのケアなどいろいろな取り組みが始まると思われます。国際的に小児がんに関する組織 の協力を継続して、この難局を乗り越えていかなければなりません。

出典 Lancet Oncology 2020, March25

## 参考文献

- 1 Dong Y, Mo X, Hu Y, et al. Epidemiological characteristics of 2143 pediatric patients with 2019 coronavirus disease in China. *Pediatrics* 2020; published online March 16. DOI:10.1542/peds.2020-0702.
- 2 Ogimi C, Englund JA, Bradford MC, Qin X, Boeckh M, Waghmare A. Characteristics and outcomes of coronavirus infection in children: the role of viral factors and an immunocompromised state. *J Pediatric Infect Dis Soc* 2019; **8:** 21–28.
- 3 Liang W, Guan W, Chen R, et al. Cancer patients in SARS-CoV-2 infection: a nationwide analysis in China. *Lancet Oncol* 2020; **21:** 335–37.
- 4 Wang H, Zhang L. Risk of COVID-19 for patients with cancer. *Lancet Oncol* 2020; published online March 3. https://doi.org/10 · 1016/S1470-2045(20)30149-2.
- 5 Xia Y, Jin R, Zhao J, Li W, Shen H. Risk of COVID-19 for cancer patients. *Lancet Oncol* 2020; published online March 3. https://doi:10 · 1016/S1470-2045(20)30150-9.

(翻訳:日本小児血液・がん学会 学術調査委員会)